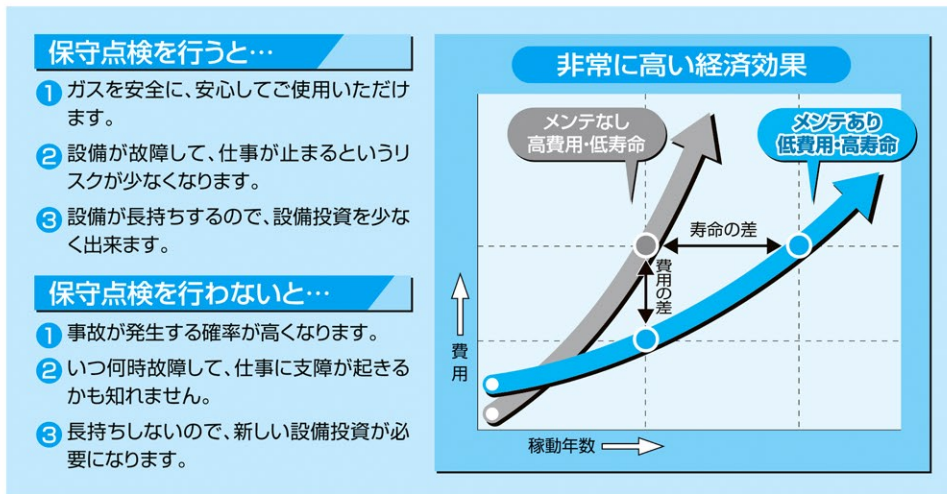


高圧ガス機器のプロであるヤマトのメンテマンにお任せください。

- 高圧ガスの装置・配管・機器類を毎年1回保守点検を行っていますか？
高圧ガス事故の原因の多くは、メンテナンス不足です。事故を未然に防ぐために定期的保守点検を行いましょう。また、定期点検を行えば、突発的な修理費用もほとんど発生せず、設備が長持ちするので、経済効果が高くなります。
- メンテナンス内容につきましては、ユーザーさまにあった点検内容を提案させていただきますので、何なりとご相談くださいませ。



- 保守点検を行うと…**
- 1 ガスを安全に、安心してご使用いただけます。
 - 2 設備が故障して、仕事が止まるというリスクが少なくなります。
 - 3 設備が長持ちするので、設備投資を少なく出来ます。
- 保守点検を行わないと…**
- 1 事故が発生する確率が高くなります。
 - 2 いつ何時故障して、仕事に支障が起きるかも知れません。
 - 3 長持ちしないので、新しい設備投資が必要になります。

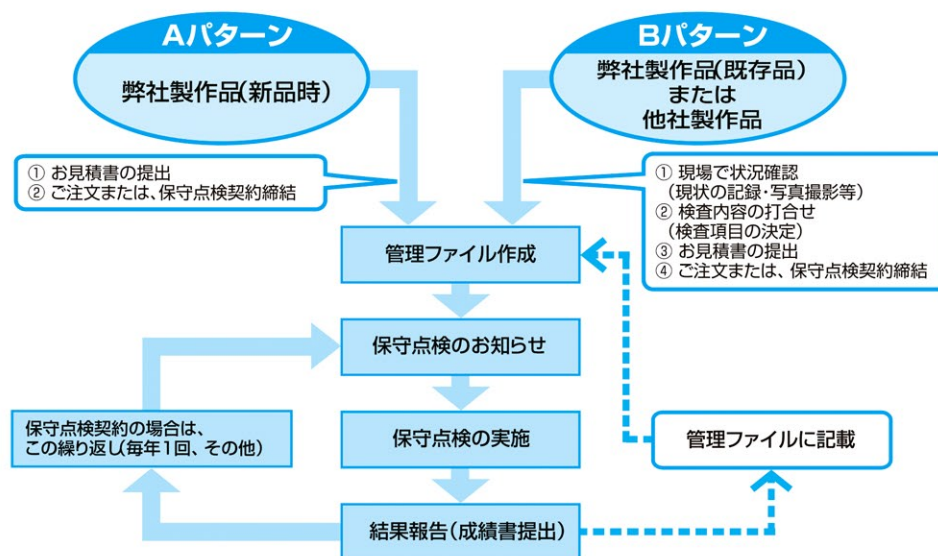
保守点検について

1 計画的に設備(装置・配管・単体機器)の保守点検を行っていますか？

高圧ガスを使用する設備は、ベストな状態を維持してこそ機能を発揮し、また、安全であるといえます。トラブルが発生してからでは、生産性にも被害が出て経済効果が悪化します。そのためには、設備の保守点検を計画し、実施することが大切です。

2 保守点検は私たちがお手伝いいたします。

高圧ガス用機器・装置を製造販売している弊社が、次のような流れで減圧弁・バルブ・装置・配管等の保守点検を実施させていただきます。



※ 上記のフローチャートは基本的なもので、ご相談の上、お客様に合った内容で施行させていただきます。尚、点検内容についても各種検査項目を用意しておりますので、お気軽にお問合せ下さい。